

高松市は「プラスチックスマート運動」を展開します

知っとな！プラスチックスマートライフ

～プラスチックとの賢いつきあい方～

現在、陸域から流出した海洋プラスチックごみが世界的な問題となっています。
瀬戸内海も同様で、海ごみの8割以上がプラスチック類とされています。

「瀬戸の都、高松」市民の私たちにできることは、まだまだたくさんあります。
すぐにできることから始めてみませんか。
これがプラスチックスマートライフです。

私たちが
できること

①「そのレジ袋やストロー、ほんまにいるんな！！」

- ▶ マイバッグ、マイボトルを使いましょう
- ▶ 不要な使い捨てプラスチック製品は使わないようにしましょう

②「使うたもんはちゃんとしまい(始末)するんでー！」

- ▶ 使い終わったプラスチック製品はきちんと分別して捨てましょう

③「どこんでも、放ったらいかんでー！」

- ▶ プラスチックごみのポイ捨て・不法投棄はゼツタイしないでください

お店の方へ
お願い

相手を思う、お接待の心で

①お客様へのお声掛け

レジ袋はご入用ですか？

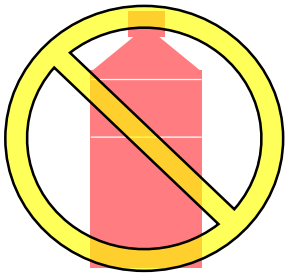
ストローはお使いになりますか？

②「地球にやさしいオフィス・店」、「レジ袋削減協定」への登録 独自のレジ袋有料化、プラスチック代用品推奨など



みんなでやろうで けっこい高松のために！！

ご存知ですか？プラスチックスマートライフ



私たちは、便利なプラスチック製品に囲まれた豊かな暮らしをしています。でも、使用後のプラスチックが不適切な処理によって海洋ごみとなり、世界的な環境問題となっています。

これからは、便利なプラスチックと賢く付き合っ、エコを意識したスマートライフに変えてみませんか。

これが、「プラスチックスマートライフ」です。

さあ みんなで、今できることから始めましょう！

私たちが できること



①「そのレジ袋要りません」

⇒マイバッグをいつも持ち歩きましょう

「今日は暑くなるみたい。水分補給どうしよう？」

⇒マイボトル持参で不安解消

レジ袋やペットボトル飲料を使わないことで、使い捨てプラスチックの削減につながります。

②「そのプラスチック製品は何ごみ？」

⇒分別ガイドブックや、高松市ごみ分別アプリを使用し、正しく出しましょう

「分ければ資源、混ぜればごみ。」です。
資源循環型社会をめざしましょう



③「屋外BBQで使ったプラスチック食器。どうしよう？」

⇒自宅に持ち帰ってきちんと分別しましょう

また、日ごろから使い捨て食器を使わないように心掛けましょう

プラスチックごみのポイ捨て・不法投棄が生態系を壊すことが心配されています。

お店の方へ お願い

お客様への声掛け

⇒「マイバッグのご利用ありがとうございます」
「おしるしで、よろしいですか？」など

相手を思う
お接待の心で

